

令和7年度川口市バリアフリー基本構想推進協議会 会議録

日 時 令和7年11月10日（月） 開会 午後3時00分
閉会 午後4時00分

会 場 鳩ヶ谷庁舎 3階会議室

出席者 委 員 ◎秋山 哲男 丹羽 菜生 山川 さおり
児玉 桜 千島 達雄 小田原 道弥
島田 由紀子 本庄 眞野子 吉田 優
◎委員長

事務局 技監兼都市計画部長 佐藤 貴彦
都市計画部次長兼都市計画課長 鈴木 巧
計画推進係長 渡辺 拓也

1 開 会

2 報 告

令和6年度川口市バリアフリー基本構想推進協議会での指摘事項について
（事務局より説明）

3 意見交換

鳩ヶ谷駅周辺のまち歩きについて

・委員長

鳩ヶ谷駅周辺のまち歩きについて、各委員から問題点やご意見をいただきたい。

・委員

鳩ヶ谷駅から集合場所に向かう際、段差があって驚いた。2～3センチ程度の気が付かないような段差が一番危ないので、御対応頂きたい。

歩道橋へ昇るためのエレベーター内の鏡について、車椅子利用者が乗降する際、後方を確認するため設置されているが、今日利用した感想として、鏡が上部に設置されており、かつ小さかったため、見にくいと感じた。鏡を見ないと後方確認ができないため、鏡の角度や位置を変える、鏡を大きくする等検討して頂きたい。

道路の歩道と車道の接地部分について急なスロープ形状となっていたが、車椅子が低い方に流れて行ってしまうためとても危険。私自身も何度も車に轢かれそうになった経験があるため改善して頂けたらと思う。

・委員

3年前に団体の活動としてまち歩きを行った際に要望を出したが、大分改善されていると感じた。

鳩ヶ谷駅の西口を出た場所に武南警察があるが、その横断歩道に音声信号とエスコートゾーンを設置して頂きたい。また、鳩ヶ谷庁舎の前にある交差点にも同様に音声信号とエスコートゾーンを設置したほうが、視覚障害者にとっても助かる。信号の長さについても、足の不自由な方にとっては短い様を感じる。

私の感想として、市にお願いすると点字ブロックはきっちり直してくれているのでこれからも引き続きお願いしたい。

・委員長

ご意見について、エスコートゾーンについては警察との協議となる。

例えば、川口市バリアフリー基本構想で重要項目として設定し、要望をしなければ警察内でも優先されないため、対応して頂きたい。

信号の長さについての改善方法は、2通り考えられる。

1点目は、中央の分離帯を活用し2段階横断とする方法。

2点目は、一般的な青信号は60mあたり1分間だが、障害者が横断する際は秒数を長くできるような制御をする等考えられる。こちらは県道となるため、埼玉県との協議になると思われる。難しい問題点だが、声を上げないと何も改善されないのでは是非埼玉県に対して依頼して頂きたい。

・委員

鳩ヶ谷に暮らしているため、普段困っていることからお伝えしたい。

1点目は、鳩ヶ谷駅のホームに行く際、鳩ヶ谷駅東口には階段はあるがエレベーターが設置されていない。エレベーターは国道122号を超えた反対側の駅改札に設置されている。駅反対口にエレベーターがあると知っている方は利用しているようだが、知らない方は階段を利用していると聞いている。また、エレベーターの案内表示も無く、上りのエスカレーターが設置されているが、降りのエスカレーターは設置されていない。高齢者にとって階段はとても危険な場所です。知人も階段で転倒してしまったためエレベーターの設置についてご検討頂きたい。

2点目は、鳩ヶ谷駅前のバス通り周辺について、歩道がデコボコしており改善の要望を出したが、なかなか改善されない。住宅と公道部分も段差が生じているが直していただきたい。住宅部分については手を付けられないかもしれないが危険な段差がたくさんある事を知っていただきたい。

昭和橋から郷土資料館への道は、車の交通量が多いため自転車が歩道を通行している、その道は坂となっているため下りの自転車はスピードを出しているが、歩道が狭いので大変危険。自転車と接触しケガした知人もいるため対応して頂きたいと思う。

本日の街歩きについて、鳩ヶ谷駅西口の横断歩道に信号が設置されていないが、交通も多く高齢者にとっては怖いと感じるため、信号設置をご検討頂きたい。

・委員長

ご意見について、エレベーターについては当初計画がきちんとなされてなかったのか、設置について最小基数の検討をおこなっていたのかと考えられる。

短期的な解決策としては、わかりやすい案内板を設置する事、長期的な解決策としてはエレベーターやエスカレーターの設置を検討してほしい。

自転車については、1つは車道に矢羽根を描くことで誘導することが考えられる。もう1つは歩道にわざと凹凸を設け乗り心地を悪くするなどの対応もなくはないが、これは同時に危険でもある。そのため、自転車でスピードを出さない教育や啓発も重要となってくる。

・委員

子供2人を子育てした経験から、子供を連れている視点で街歩きを行った、委員から指摘があった駅のエレベーターについては是非ご検討して頂きたい。階段の場合、ベビーカーをたたみ、1人の子供をおんぶし、1人の子供を引っ張っていく形になるため両手が塞がってしまう。子供が転んだ時など、助けることが

できないばかりか、引っ張られて自分もケガをしてしまう。子育て世代にとってエレベーターは必要なので、先に案内板の設置について早急をお願いしたい。

歩道と車道の段差について、1センチ程度であれば問題ないが2センチ以上あるとベビーカーが乗り越えられず、一度止まりステップを踏んで乗り越えなければならぬため、一度止まることにより後方の歩行者の通行に支障が生じたり、勢いよく曲がってくる車に轢かれそうになった経験があるため、段差についてはよく検討して頂きたい。

委員からご指摘ありましたが、道路の歩道と車道の接地部分の急なスロープ形状について、ベビーカーも押していくことが大変なため改善頂きたい。

鳩ヶ谷駅周辺に授乳室がないことが気になった。周辺を検索した所、スーパーや小児科が出てきたが、誰でも使える公的なスペースがなかった。簡易的な授乳室でもいいので駅に設置して頂きたい。また、鳩ヶ谷庁舎の1階に授乳室が設置されているが、鍵がなかったため利用者からしたら不安に感じると思う。また、ベビーベットは設置されていたが、おむつ用のごみ箱の様なものに「おむつはお持ち帰りください」と記載されているため、捨てていいのかわからないと感じた。

トイレにはベビーチェアが設置されているが、鍵が近くにあるため開けられてしまう危険性がある。上部に補助鍵を設置するなど対応して頂きたい。また、男性用トイレにもベビーチェアやベビーベットを設置してほしい、男性にも子供をトイレに連れていけるようハード面での整理もお願いしたい。

委員からご指摘あったがスピードが出ている自転車について、子供を連れながら狭い道を歩くととても怖い。来年度から法律が施行されるが市の対応としてどのようなことが出来るか考えていただきたい。

・委員長

ご意見について、男性用トイレにもベビーチェアやベビーベットを設置してほしいとのご意見については、誰でも利用できるジェンダートイレを設置すればスペースの有効活用と新しいインフラを投入することが出来ると思う。

自転車の走行について、高齢者と子供は歩道を通行して良いこととなっている。個人が出来る対策としては、幹線道路を通るのではなく、裏道を使う経路を考えていただきたい。さらに自転車を利用している子供が怪我をする事例が日本はとても多いため、親の見えていないところでは自転車を運転させないなどの検討をして頂きたい。自治体が出来る対策として、矢羽根を設け自転車道を整理したり、自転車のネットワーク網を設けるなど、ソフト面での整備が必要なのではないかと考えている。

・委員長

様々な意見が出たが、市としてどこまで対応できると考えているか。意見を伺いたい。

・事務局

まち歩きのご意見ありがとうございます。

委員長や委員の皆様からご指摘頂いた鳩ヶ谷庁舎内のトイレについては、庁舎管理者と協議を行い早急に対応出来るよう検討したい。

歩道等の道路そのものの構造を改修するもの、自転車対策についてのご意見については、他部局との連携又は埼玉県と連携しつつ推進したい。

川口市としてはこのような協議会で意見を伝えていただく事が大切だと考えている。

本日のご意見を参考に、出来る事から1つずつ改善して行きたいと考えている。

・委員

前回のまち歩きより、生活関連道路が整備されており、歩きやすいと感じた。様々な視点からご意見を頂いたが、目の細かいグレーチングに改修するなどできることから行って頂きたい。

ベビーチェアやベビーベットの整備についても同様に改善して頂きたい。

・委員長

事務局より出来る事から1つずつ改善して行きたいという言葉があったが、私の感想としては、前回のまち歩きで指摘した事についてしっかりと整備されていると感じた。

それを踏まえた上で、今回のまち歩きの指摘内容はハードルが高いものもあれば、早急に対応できるものもあるのではないかと思うが、出来る事から1つずつ改善を計画して頂きたい。

本日の意見交換に対し礼を述べ、令和7年度川口市バリアフリー基本構想推進協議会を終了する。